

資料番号	9
------	---

令和5年9月12日
課名 危機管理監危機管理課
担当者 課長 佐藤
内線 2783

令和5年度総合防災訓練・石油コンビナート等総合防災訓練の実施について

1 要旨・目的

多数の防災関係機関と連携して大規模災害発生後を想定した訓練を江田島市と共催で実施し、災害時における防災関係機関相互の緊密な協力体制を確立するとともに、災害応急対策の検証・確認を行い、今後の災害対応に万全を期す。

2 現状・背景

防災関係機関相互の連携強化の取組の一環として、「総合防災訓練」は災害対策基本法第48条の規定に基づき県内市町と共催で毎年度実施し、「石油コンビナート等総合防災訓練」は共催市が石油コンビナート等防災計画に位置付けられている場合、「総合防災訓練」と合同で実施している。

3 概要

(1) 実施主体

広島県防災会議、江田島市防災会議、広島県石油コンビナート等防災本部

(2) 実施日時

令和5年10月7日（土） 13時30分～15時30分

(3) 場所

江田島市江田島町江南

【総合防災訓練】海上自衛隊呉造修補給所工作部エアクッション艇整備科

【石油コン訓練】伊藤忠エネクス株式会社江田島ターミナル及び周辺海域

(4) 参加機関（30機関）

陸上自衛隊第13旅団、海上自衛隊呉地方総監部、第六管区海上保安本部、呉海上保安部、呉地区大量排出油等防除協議会、広島県警察本部、伊藤忠エネクス株式会社江田島ターミナル、江田島警察署、広島県防災航空隊、江田島市消防本部、江田島市、広島県 他

(5) 実施内容

大規模な地震により、江田島市内の各地では、建物の倒壊及び火災等が発生し、市内の石油コンビナート事業所では、油の海上流出が発生していることを想定し、次の訓練を実施する。

- 関係機関相互の調整による捜索救助活動訓練
- 海上自衛隊の大型ヘリ、エアクッション艇を使用した緊急輸送訓練
- 海上流出油防除訓練